



お お せ ど つ う し ん
大世渡通信

第14号
【2020年9月】

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■

◆ベトナムの食文化に衝撃を受けました…。◆

こんにちは！中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、株式会社日本彫刻工芸、代表取締役の大世渡（おおせど）英和です。大世渡通信第14号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、私たちの会社にはベトナム人スタッフが3人おります。彼らと接している中で日本とベトナムの文化の違いを知る機会がよくあるのですが、一番驚いたのは、ある食事（食文化）についてです。本当に衝撃を受け、まさにカルチャー“ショック”でした。

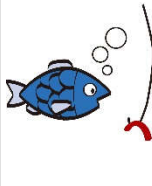
コロナが流行る前の話です。今年2月頃、休日にベトナム人スタッフ3人と、私たち家族で釣りに行きました。会社に集合し、そこから自転車で30分。我が家の一番下の子がまだ自転車に慣れていなかったの、みんなでゆっくり釣り場に向かいました。

釣り竿はあったのですが、餌がなかったので、途中で釣具屋さんに立ち寄り、餌を買いました。ベトナム人スタッフの子から、「今日の魚釣り、餌は何ですか？」と聞かれたので、「これ買ったんよ。青虫」と、青虫（ゴカイ）を見せました。すると、そのベトナム人スタッフの子がびっくりした顔で「えーっ！？」と言うので、「どうしたんや？」と聞くと、いきなりスマホで調べだし、「これですか？」と、ベトナム版の青虫（ゴカイ）の画像を見せてきました。

「あーそうそう！これ」と答えつつ、そのスマホの画面をよく見ると、横に青虫（ゴカイ）を卵で炒めた料理の写真もありました。今度は私がびっくりした顔をしていると、「これはベトナムの高級料理です」と教えてくれました。「ほんまに！？」と驚いて聞くと、詳しく教えてくれました。どうやら、ベトナムでも昔の人が食べる高級料理で、自分たちは高級だから食べたことがないとのこと。

私自身、小さい頃から青虫（ゴカイ）で釣りはしていますが、食べるなんてことは、今まで一度も考えたことがありませんでした。しかも、高級料理だなんて…。

日本とベトナム。彼らと過ごす中で、文化の違いをいろいろと知る機会はあるのですが、この青虫（ゴカイ）のことは、一番の衝撃でした。



◆編集後記◆

今回もまた、最後までお読みいただきどうもありがとうございます！さて、5月号でこんなことを書きました。「事務所屋上にLEDビジョンを設置する計画を立てています。そのLEDビジョンで動画広告（CM）を流せるようにし、その広告枠を地域の個人商店さんでも手が出しやすい価格帯でご提供しようと計画中です」と。先日、無事に設置が完了し、9月からスタートします。お試し価格（月額2万円～）もご用意しております。ご興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

■大世渡通信は知らないよという方は、大変お手数ですが082-250-8883までご連絡いただければと思います■

【発行者プロフィール】

■名前：大世渡 英和（おおせど ひでかず） ■生年月日：1979年1月18日 ■血液型：O型
■出身地：広島県呉市 ■趣味：料理（食べ飲み歩きも好きです）、音楽（レコードを聴きます）、キャンプ、スノーボード ■家族構成：好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子（11歳）、超わがまま娘（8歳）

【発行元】株式会社日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email: h-ohsedo@niccho.main.jp

